

【問】 2002 年 奈良大学 文, 社会

つぎの国際条約に関する文章の空所に適切な語句を補い、設問に答えよ。

- ① たびかさなる日本政府の開国要請に応じない朝鮮国に対し、1873 年武力による開国をせまる西郷隆盛らは(イ)をとなえた。1875 年には海路調査を名目にして軍艦雲揚を派遣し江華島に無断上陸したのをきっかけに戦闘状態に入り、ついに永宗城を占領し、1876 年には釜山・仁川・元山の 3 港を開かせ、日本の領事裁判権や関税免除を認めさせる不平等条約を結んだ。
- ② 1894 年、朝鮮で減税と排日を求める(ロ)が起こると清国は朝鮮政府の要請をうけて出兵、日本も出兵してともに朝鮮の内政に関して対立し、ついに日清戦争が勃発した。戦いは装備に勝る日本軍の勝利に終わり、1895 年、日本全権伊藤博文・陸奥宗光と清国全権李鴻章との間で台湾・遼東半島などの割譲、賠償金の支払い、中国の 4 港の開港などの条約が結ばれ講和が成立した。
- ③ 日本とロシアの満州の利権をめぐる交渉は決裂し、1904 年両国は宣戦布告して日露戦争が始まった。日本はロシアの拠点、旅順と奉天を占領し、日本海海戦では無敵といわれたバルチック艦隊を破って勝敗を決した。1905 年アメリカの(ハ)大統領の斡旋によって日本全権大使小村寿太郎とロシア全権大使ヴィッテによって朝鮮の日本監督権、旅順・大連の租借権の譲渡、樺太等の北方諸島の譲渡等を認める講和条約が調印された。
- ④ 1921 年アメリカの提唱によって、海軍の軍備縮小と太平洋・極東問題解決のために会議が開催された。この会議では、12 月にアメリカ・イギリス・フランス・日本の四カ国で太平洋の平和に関する四カ国条約が締結され、翌年 2 月にはイタリア・中国など五カ国を加えて中国の主権尊重やドイツの山東半島の権益返還を取り決めた九カ国条約を締結、さらに同月、アメリカ・イギリス・日本・フランス・イタリアの間に海軍主力艦保有比率を 5 : 5 : 3 : 1.67 : 1.67 とする(ニ)が締結された。
- ⑤ 1945 年 4 月、アメリカ軍は沖縄本島に上陸、6 月 23 日には全島で戦闘が終結し、日本の敗戦はもはや動かしがたいものとなった。アメリカ・イギリス・中国の 3 国は 7 月に日本の戦後処理と無条件降伏を勧告する(ホ)を発表した。日本がこれの受諾を逡巡している間にも、アメリカは 8 月 6 日広島に、ついで 9 日長崎に原子爆弾を投下し多くの人的・物的被害を重ねることになった。8 月 14 日ようやくこれを受諾し、15 日に戦闘を終結、9 月 2 日東京湾内ミズリー号上で日本政府・軍が連合軍に対して降伏文書に署名し太平洋戦争は終結した。1951 年、日本とアメリカなど 48 カ国との間に条約が調印されて、日本は独立国家としての主権を回復した。

〔設問〕

問 1 ①②③の条約名を答えよ。

問 2 ④に関連して、この世界平和と太平洋・東アジア地域における列国の協調をめざした国際秩序の名称を答えよ。

問 3 ⑤の下線部の条約名を答えよ。

【解答】

イ 征韓論

ロ 東学党の乱

ハ セオドア・ルーズベルト

ニ 海軍軍縮条約

ホ ポツダム宣言

問1 ① 日朝修好条規

② 下関条約

③ ポーツマス条約

問2 ワシントン体制

問3 サンフランシスコ平和条約